



## ハイリスク妊産婦への助産師のケア Midwifery Care for Women with Complicated Births

### 背景

出産の医療化が進み、出産の合併症で治療を受ける女性が増加している。これに伴って、出産後合併症を発症した女性も含め、妊娠・陣痛・出産のケアに全人的アプローチを取り入れ、可能な限り、自然な出産を目指す方針を強化する必要性が生じている。出産の合併症のある女性については、専門的なチームによる最善のケアを受けられるようにすることが重要である。そして、そのチームには、助産師が含まれていなければならない。

世界保健機構は、出産は過剰な医療化に結び付きがちなイベントであるとしている。不必要な帝王切開が世界各地で行われていることがその典型的な例であり、乳幼児と母親の両方にとって意図しない不利益な影響を及ぼす可能性が現実となっている。

### 所信表明

ICM は、妊娠・出産・出産後に合併症を発症した女性には、助産師によるケアが必要であると考え、助産師が専門化した産科学やその他のケア、また母体又は新生児に関する治療にも関与することが望ましい。ハイリスク出産では、女性が多く、馴染みのない医療従事者からケアを受け、その結果、女性に恐れと不安が強くなるという状況があるが、助産師が存在することによって、きわめて重要なケアと支援の継続性が可能になる。生理的・心理社会的プロセスとしての出産に対するこの助産師のアプローチは、女性の出産経験を最高の経験とし、身体的にも精神的にも最善の健康状態で母親として育児に備えることへの支援となる。

### 見解

ICM は、合併症を伴う出産を経験した女性に対する助産ケアの有効性を強く確信しているという考えをさらに進める取り組みを続ける。妊娠中の高血圧・心臓疾患・糖尿病・貧血などの合併症や、異常分娩（吸引分娩、鉗子分娩、帝王切開）、早産や産後合併症などに対する治療が行われるときには、ICM の助産師の定義に基づいて、助産師のケアが提供されなければならない。世界でも助産師が受け入れられている国々では、助産師は正常分娩において適切かつ技術を持った専門家であり、加えて合併症を伴う出産のケアと治療において重要な役割を果たすことが認められている。

### 会員協会への指針

すべての女性への助産ケアの提供を目指した取り組みにおいて、ICM 協会会員は、出産前・出産時・出産後に合併症を発症した女性に対して、全人的助産アプローチを含む専門的なケアと治療を提供する必要性をあいまいにすることはならない。

## 関連文書

WHO. Facts and figures from the World Health Report 2005. WHO, 2005.

[www.who.int/whr/2005/media\\_centre/facts\\_en.pdf](http://www.who.int/whr/2005/media_centre/facts_en.pdf) (180405@1730)

WHO. The Critical Role of the Skilled Attendant. WHO, 2004.

2008年、グラスゴーでの国際評議会にて採択

次回見直し予定：2014年

2010年1月（社）日本看護協会・（社）日本助産師会・日本助産学会訳

All rights, including translation into other languages, reserved. No part of this publication may be reproduced in print, by photostatic means or in any other manner, or stored in retrieval system, or transmitted in any form without written permission of the International Confederation of Midwives. Short excerpts (under 300 words) may be reproduced without authorisation, on condition that the source is indicated and that the ICM be informed.

他の言語への翻訳権も含めて、この出版物は著作権を有しています。国際助産師連盟（ICM）から文書による許諾を得ることなく、本書の一部または全部を何らかの方法で複製することや検索システムに登録することなど、一切の伝播を禁じます。ただし、短い引用（300語未満）に関して、許可は不要ですが、その場合は出典を明記し、ICMへご連絡ください。

Copyright © (2008) by ICM- International Confederation of Midwives,  
Eisenhowerlaan 138, 2517 KN The Hague, The Netherlands